

マレーシア留学報告

留学期間: 2018.8.3~2018.8.9

神戸国際大学附属高等学校 2年 4組 南部 創祐

1.SAS (セコラスルタンアルムシャ高校) 生活



高校での生活は、毎朝朝礼があり、その後授業を受け、休み時間はSASの生徒と日本のことについて話したりしてとても充実した生活を送ることができました。授業は全て英語だったので理解するのに苦労しましたが、良い勉強になりました。

2.ホームステイ先での生活



ホストファミリーと食事



ホストファミリーの家の前



家族とお出かけ



この部屋に泊まりました

バディーのイルファン君とSASの生徒アブドラ君の家族に一日お世話になりました。アブドラ君の家族は、お兄さんが一人、お姉さんが二人、お父さん、お母さん、アブドラ君の6人家族でした。英語での日常会話は難しく苦戦しましたが、家族の皆さんにはとても優しく接してくれたので、次第に意思疎通が取れるようになりました。普段では経験できないことをたくさんさせてもらい、大変貴重な経験ができました。

3.マレーシア観光



神戸国際の生徒、SASの生徒でプトラジャヤの町を観光しました。モスクは壮大で神秘的な雰囲気で満ち溢れとても神聖な場所でした。

ホストファミリーの皆さんにクアラルンプール観光へ連れて行っていただきました。クアラルンプールタワーや、ペトロナスツインタワー等にもいきました。日本にはない建物や観光名所等に感動しました。お土産も買っていただき大変楽しい思い出になりました。

4.まとめ

私がこの留学に参加した理由は、英語が中学時代から好きでずっと語学留学に興味を持っていたからです。今回、現在の担任の先生からも語学留学を勧めてもらい、この留学に参加することにしました。私は、この留学を通してたくさんの貴重な経験をしました。最初は自分の英語が相手に伝わるか不安でしたが、実際に話してみると自分の英語能力でも相手に伝わるのだと感動しました。この留学のおかげでSASにたくさんの友達ことができました。この留学に参加して本当に良かったです。私は留学の前に、英検3級を取得しました。またこれを機に英検準2級を取得しようと思います。また、この交換留学の機会を与えていただいた先生方、マレーシアでお世話になったSASの方々、ホストファミリーの皆さん、そして、バディーのイルファン君、アブドラー君本当にありがとうございました。感謝しています。11月には、イルファン君のバディーとして精一杯頑張りたいと思います。

